

高齢者・有病者に対する 薬剤を使用した歯周病治療

茨城県 ノエル歯科医院 東京都 みねぎし歯科医院
 歯科医師 歯科医師
 塩谷公貴 峯岸 忠



歯周病臨床の現在位置——国民病とも言える歯周病（高齢者人口増加と歯周病）

現在、我が国における高齢者人口は3,557万人となり、総人口の28.1%となっている（2018年統計：総務省）。今後もこの数字は増加し続ける見込みである（図1）。また、高齢者における歯周病罹患率はCPIを用いた場合、code-3、code-4を合わせると前期高齢者（65～74歳）では57.5%、後期高齢者（75歳～）では50.6%となっている。これに加え、1980年以降高齢者の残存歯数は増加しており、高齢者の歯周病患者

を治療する機会は今後ますます増加すると予測される（図2）。さらに、循環器疾患や糖尿病を含めた基礎疾患を有する高齢者への歯科治療の機会も増加することが予測される。

近年、糖尿病と歯周病の密接な関係が報告されている。糖尿病と歯周病はともに代表的な生活習慣病で、糖尿病は喫煙と並んで歯周病の二大危険因子である一方、歯周病は糖尿病合併症のひとつであり、両者は密接な相互関

係にある（図3）。臨床においても、慢性炎症としての歯周炎をコントロールすることで、糖尿病のコントロール状態が改善する可能性が示唆されている。糖尿病患者で歯周疾患を併発している場合、医科歯科連携を図り早期に歯周炎を改善することが重要とされている。

これらのことから、今後ますます高齢者×有病者歯科治療という観点での治療が求められる。

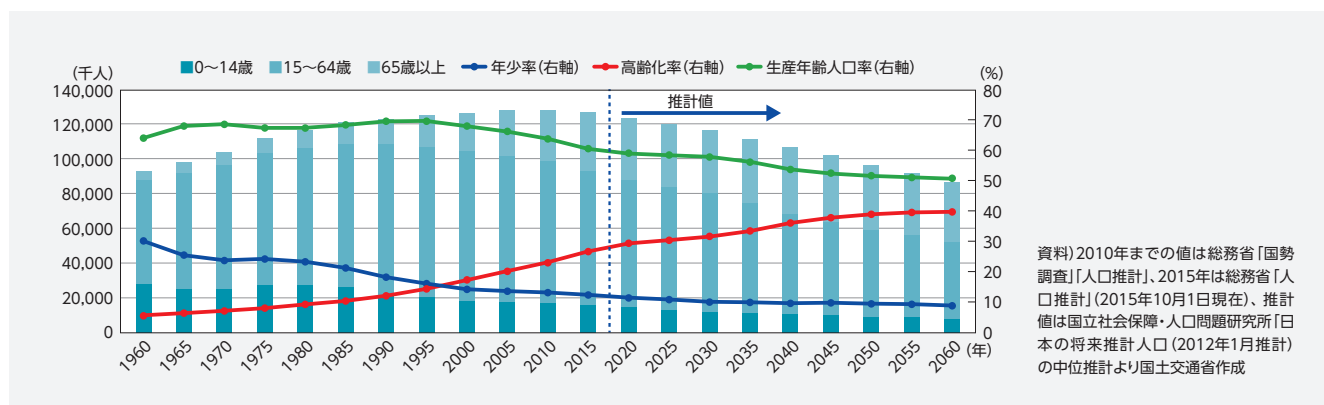


図1 人口および生産年齢人口の推移。

資料) 2010年までの値は総務省「国勢調査」「人口推計」、2015年は総務省「人口推計」(2015年10月1日現在)、推計値は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2012年1月推計)の中位推計より国土交通省作成

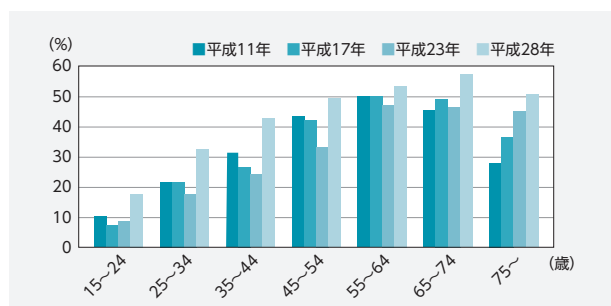


図2 歯周病罹患率(4mm以上の歯周病ポケットを有する者)の経年変化。

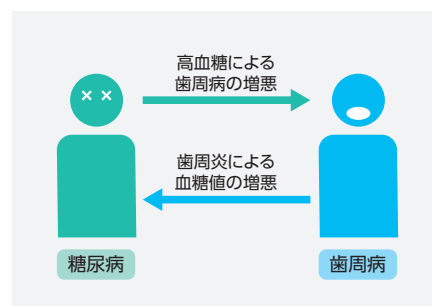


図3 糖尿病と歯周病の相関。

高齢者・有病者と歯周疾患治療——歯周疾患治療の流れ

歯周治療の標準的な進め方は以下のとおりである(図4左側)。歯周基本治療ののち再評価を行い、歯周外科治療を行ってから口腔機能回復治療(保存処置・補綴処置等)を行うが、歯周外科処置を行う際には注意しなくてはならない点があり、糖尿病等の易感染患者への処置やカルシウム拮抗剤内服患者への対応、骨粗しょう症薬・菌血症によるリスクなどに留意する必要がある。

高齢者では、侵襲の強い長時間の

歯周治療に耐えられないと判断した時には、プラークコントロール、スケーリング・ルートプレーニング等を中心とした非外科的治療を必要に応じて繰り返し、補助的に化学的プラークコントロールを併用することも必要である。

歯周病を有する患者では、高血圧症、循環器疾患、糖尿病、骨粗しょう症などの有病者が多い。歯周病と全身性疾患は密接に関連するケースが多く、全身性疾患を管理するうえでも歯

周治療は重要である。さらに有病者は、多種類の薬剤を服用しているケースが多く、高齢者と同様に歯周外科治療が重大な侵襲となることがある。

高齢者または有病者の歯周治療において、原因除去としての歯周外科治療を回避して症状緩和を行ううえで歯周病治療薬を使用することは有効であると考えられる。

薬剤を使用した歯周病治療

歯周病患者に抗菌療法を行う際は、以下の原則に従い症例を選択する必要がある。

I 抗菌療法の基本原則

1. 計画的使用の徹底	系統的かつ基本的な歯周治療体系(検査、診断、歯周基本治療、歯周外科治療、サポータティブ治療)のなかで、計画的に実施する。
2. 目的の明確化	目的は、①急性炎症の軽減 ②スケーリング・ルートプレーニングによる臨床的治療効果の促進 ③菌血症の予防 ④歯周治療後の感染防止である。目的を明確にして抗菌療法を実施し、乱用、漫然とした使用、長期投与は慎むべきである。
3. 副作用の再確認	副作用としては、①薬物アレルギー ②他の服用薬剤との相互作用 ③胃腸・腎臓・肝臓障害 ④薬剤耐性 ⑤菌交代現象などがある。副作用に十分に配慮して、抗菌療法の利点とのバランスから、患者にとって総合的に見て有益となることを判断したうえで使用する。
4. 細菌検査の必要性	歯周基本治療前あるいは基本治療後に、細菌検査や薬剤感受性検査を実施して、検査結果に基づいて抗菌療法を行うことが望ましい。一方、原因菌の予測による仮診断から薬剤を選択して使用する抗菌薬の経験的投与もありうる。

II 症例選択

1. 診断分類からの症例選択	①通常の機械的プラークコントロールでは十分な臨床的改善が見られない治療抵抗性および難治性歯周炎患者 ②広汎型重度慢性歯周炎患者および広汎型侵襲性歯周炎患者 ③易感染性疾患、動脈硬化性疾患を有する中等度・重度歯周炎患者 ④最上リスクを有する歯周炎患者(細菌性心内膜炎、大動脈弁膜症、チアノーゼ性先天性心疾患、人工弁・シャント術実施患者)
2. 治療時期からの症例選択	①歯周膿瘍の治療 ②歯周基本治療 ③歯周外科治療 ④サポータティブ治療期

(参考文献³⁾より引用)

当院で使用している歯周病治療薬(図4右側、表1)

歯周患部に塗布も注入も可能なヒノキチオール配合のヒノポロン口腔用軟膏は、歯周病菌に対して抗菌活性を示し、歯周疾患症状の腫れや痛みを抑えられる。

また、歯周ポケット内に注入するペリオフィール歯科用軟膏2%は、歯周ポ

ケット内に存在するバイオフィルムから放出された浮遊菌に対して特に抗菌活性を示すが、バイオフィルムを通過して破壊することはできない。

一方、アジスロマイシン錠250mg「CHM」は、幅広い抗菌活性を示し、バイオフィルム形成抑制・細菌付着抑制

が見られる。

ただし、抗生物質の長期投与は菌交代現象、薬剤耐性などを引き起こす可能性があるため、高齢者・有病者においては特に留意して使用することが必要と考える。

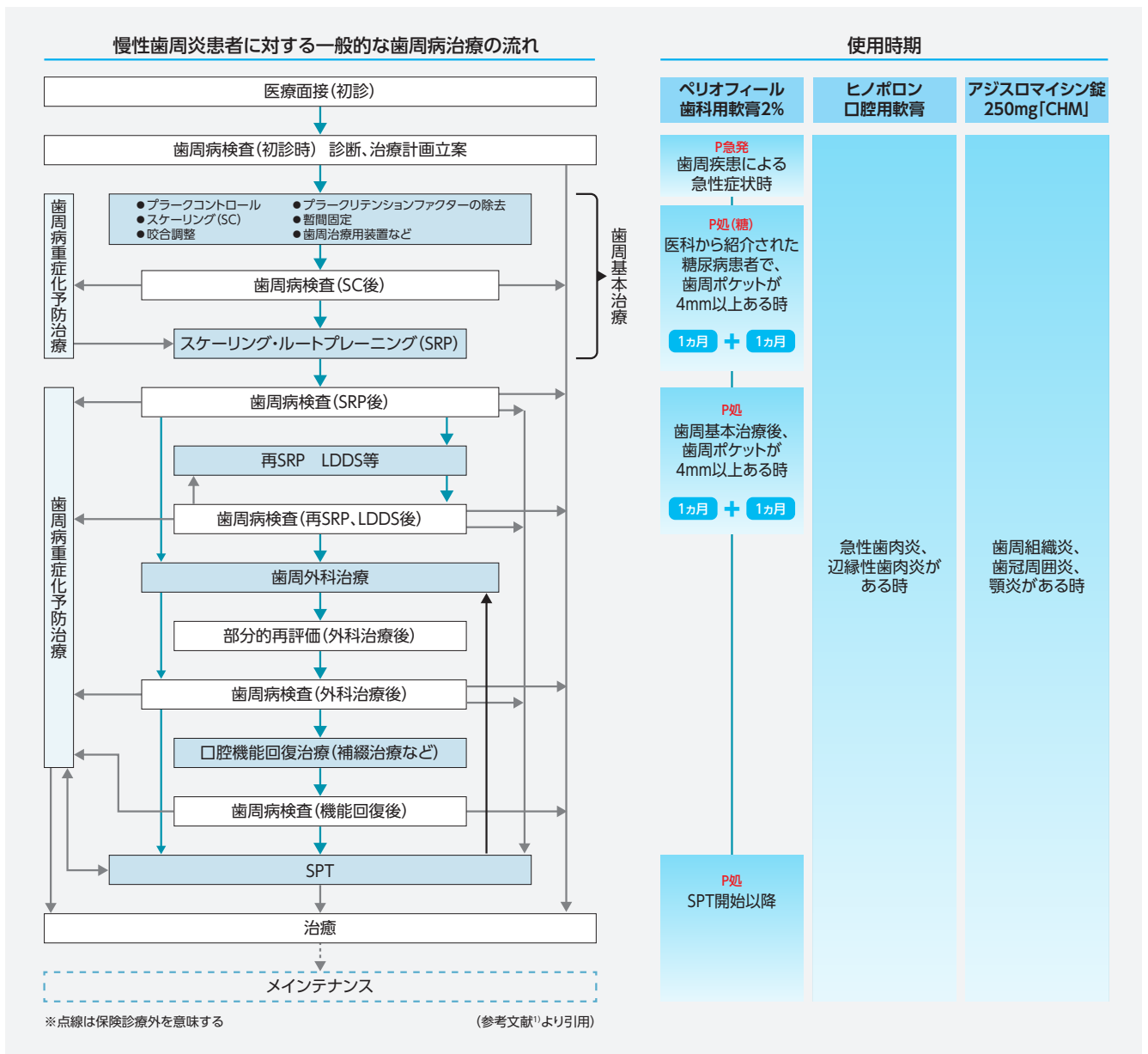


図4 歯周病治療の流れと、各製剤の使用時期。




歯周病治療薬	ヒノポロン口腔用軟膏	ペリオフィール歯科用軟膏2%	アジスロマイシン錠250mg「CHM」
			
薬効分類名	歯周病疾患治療剤	歯科用抗生物質製剤(歯周炎治療薬)	15員環マクロライド系抗生物質製剤
有効成分	ヒノキチオール(抗菌作用) ヒドロコルチゾン酢酸エステル(炎症作用) アミノ安息香酸エチル(鎮痛作用)	ミノサイクリン塩酸塩(抗菌作用)	アジスロマイシン水和物(抗菌作用)
効能・効果	急性歯肉炎、辺縁性歯周炎	歯周組織炎	歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎 (歯科適応のみ抜粋)
用法・用量	1日1~3回、患部に塗布、または1日1回患部に注入	1週に1回、患部歯周ポケット内に注入	1日1回2錠・3日間の服用
特徴	歯周病菌の増殖を抑え、歯周病による炎症や腫れ、痛みを抑える。塗布も注入も可能な軟膏である。	局所薬物配送システム(LDDS)により、薬物を歯周ポケット内に停滞させ、徐々に歯肉溝滲出液中に放出される抗生物質である。	3日間服用することで約7日間作用が持続し組織移行性が高い。バイオフィルム形成抑制・細菌付着抑制作用がある抗生物質である。

表1 歯周病治療薬の概要。

保険診療に則った使用方法・算定上の注意点

<p>P急発:14点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周疾患による急性症状時に症状の緩和を目的として、歯周ポケット内へ薬剤を注入できる。 ● 歯肉膿瘍 (GA)、歯槽膿瘍 (AA)、Pの急発等の急性症状時に薬剤を注入できる。 ● P急発に対し、症状緩解を目的として歯周ポケットに薬剤を注入した場合、P処を算定でき特定薬剤の算定もできる。(P処を算定した月にはP基処の算定はできない) 																																																																																																																																																																																																																																		
<p>歯周基本治療処置 (P基処):10点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周基本治療を行った部位に対し、薬剤により歯周ポケット内洗浄等の処置を行った場合に、1口腔につき月1回に限り算定する。 ● P処を算定した月には算定できない。ただし同一月内に (P基処) を算定後、急性症状が発現し症状の緩解を目的として歯周ポケット内に薬剤を注入した場合は、主たる処置として (P基処) を算定し、(P処) については、特定薬剤料のみの算定となる。 ● 薬剤に係る費用は所定点数に含まれる。 ● 初回の歯周基本治療算定日にも算定できる。 ● (SPT (I) (II))、(P重防) を開始後は (P基処) は算定できない。 ● 使用した薬剤名を診療録に記載する。 																																																																																																																																																																																																																																		
<p>歯周疾患処置 (P処):14点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 歯周病の症状改善を目的として歯周ポケット内へ特定薬剤を注入した場合に1口腔を単位として算定する。この際、使用薬剤名を診療録に記載し、明細書には「処置・手術」の「その他」の欄に部位および使用薬剤名 (特定薬剤料を算定している場合は部位のみ) を記載する。 ● 算定できる状況 (用法用量に従い使用した場合に限り特定薬剤料を別に算定できる) <ol style="list-style-type: none"> ① 歯周基本治療後の歯周基本検査の結果、期待された臨床症状の改善が見られず、かつ歯周ポケットが4mm以上の部位に対して、十分な薬効が期待できる場合において計画的に1か月間特定薬剤注入を行った場合。 ② ①の後、再度の歯周病検査の結果、臨床症状の改善はあるが歯周ポケットが4mm未満に改善されない場合において、さらに1か月間継続して薬剤注入した場合。 <div data-bbox="432 1061 1347 1765" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">ペリオフィール歯科用軟膏2%使用時の注意点</p> <p style="text-align: center;">レセプトの電子請求による縦覧点検に伴い、薬剤の用法にも留意が必要である。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">備考 名 部位</th> <th style="width: 10%;">7 +</th> <th style="width: 10%;">7 +</th> <th style="width: 10%;">P</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">7 +</th> <th style="width: 10%;">7 +</th> <th style="width: 10%;">P</th> <th style="width: 10%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td colspan="8" style="text-align: center;">日別情報</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8">【2月1日】</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8">【2月3日】</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8">【2月5日】</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8">【2月7日】</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> <td colspan="2">再診[53]</td> <td colspan="2">53×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> <td colspan="2">(特)ペリオフィール歯科用軟膏</td> <td colspan="2">41×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> <td colspan="2">0.5g 1シリンジ</td> <td colspan="2">14×1</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">P処</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8" style="text-align: center;">実日数4日だが7日間で4シリンジの投与</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8" style="text-align: center;">前月投与から1週間以内での再投与</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="8" style="text-align: center;">返戻例</td> </tr> </tbody> </table> </div>	備考 名 部位	7 +	7 +	P		7 +	7 +	P			日別情報									【2月1日】									再診[53]		53×1		再診[53]		53×1			(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1			0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1			P処				P処					【2月3日】									再診[53]		53×1		再診[53]		53×1			(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1			0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1			P処				P処					【2月5日】									再診[53]		53×1		再診[53]		53×1			(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1			0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1			P処				P処					【2月7日】									再診[53]		53×1		再診[53]		53×1			(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1			0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1			P処				P処					実日数4日だが7日間で4シリンジの投与									前月投与から1週間以内での再投与									返戻例								
備考 名 部位	7 +	7 +	P		7 +	7 +	P																																																																																																																																																																																																																												
	日別情報																																																																																																																																																																																																																																		
	【2月1日】																																																																																																																																																																																																																																		
	再診[53]		53×1		再診[53]		53×1																																																																																																																																																																																																																												
	(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1																																																																																																																																																																																																																												
	0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1																																																																																																																																																																																																																												
	P処				P処																																																																																																																																																																																																																														
	【2月3日】																																																																																																																																																																																																																																		
	再診[53]		53×1		再診[53]		53×1																																																																																																																																																																																																																												
	(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1																																																																																																																																																																																																																												
	0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1																																																																																																																																																																																																																												
	P処				P処																																																																																																																																																																																																																														
	【2月5日】																																																																																																																																																																																																																																		
	再診[53]		53×1		再診[53]		53×1																																																																																																																																																																																																																												
	(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1																																																																																																																																																																																																																												
	0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1																																																																																																																																																																																																																												
	P処				P処																																																																																																																																																																																																																														
	【2月7日】																																																																																																																																																																																																																																		
	再診[53]		53×1		再診[53]		53×1																																																																																																																																																																																																																												
	(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1		(特)ペリオフィール歯科用軟膏		41×1																																																																																																																																																																																																																												
	0.5g 1シリンジ		14×1		0.5g 1シリンジ		14×1																																																																																																																																																																																																																												
	P処				P処																																																																																																																																																																																																																														
	実日数4日だが7日間で4シリンジの投与																																																																																																																																																																																																																																		
	前月投与から1週間以内での再投与																																																																																																																																																																																																																																		
	返戻例																																																																																																																																																																																																																																		
<p>糖尿病患者への歯周疾患処置 (P処(糖)):14点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 糖尿病患者であって、歯周ポケットが4mm以上の歯周病患者に対して、医科からの診療情報提供に基づく場合、歯周基本治療と並行して計画的に1か月間特定薬剤の注入を行った場合、(P処) を算定できる。このうち、さらに1か月継続してもよいが、改善傾向が見られない場合は紹介元医療機関に照会する等、糖尿病コントロール状態についても確認することが望ましい。 ● 歯周基本治療 (SRP、PCur) と同日の場合のみ算定でき、炎症が強い場合にはSCでも可能。 ● 明細書「摘要」欄に「P処(糖)」および初回の年月日、紹介元医療機関名を記載する。 																																																																																																																																																																																																																																		

おわりに

高齢者・有病者の歯周疾患管理・治療をする機会は今後ますます増加すると思われる。それに伴い原因除去として歯周外科処置等を行うことが困難な

場面に遭遇する機会も増加すると思われる。歯周基本治療・歯科衛生実地指導・PMTCとともに、患者個々に応じた症状緩和のために歯周病治療薬を

併用することで、患者のQOLを維持できると考えられる。

●参考文献

1. 日本歯科医学会:歯周病の治療に関する基本的な考え方(2020年3月)
2. 日本歯周病学会:歯周治療の指針2015, 2015
3. 日本歯周病学会:歯周病患者における抗菌療法の指針, 2010
4. 王 宝禮:松本歯学 33(2), 2007
5. 厚生労働省:平成28年歯科疾患実態調査, 2018



塩谷公貴 (しおや きみたか)

茨城県 ノエル歯科医院 歯科医師

略歴・所属団体◎1999年 日本大学歯学部卒業。2001年 ノエル歯科医院開業
日本レーザー歯学会専門医



峯岸 忠 (みねざし ただし)

東京都 みねざし歯科医院 歯科医師

略歴・所属団体◎1999年 日本大学歯学部卒業。2003年 日本大学大学院卒業(歯学博士)。
2012年 みねざし歯科医院開業
日本歯周病学会認定医

〈 昭和薬品化工株式会社の製品に関するお問い合わせ先 〉

昭和薬品化工株式会社

フリーダイヤル ◆0120-648-914 受付時間 ◆9:00~17:30(土・日・祝日・弊社休日を除く)
ホームページ ◆<http://www.showayakuhinkako.co.jp>